

2024 年経済構造実態調査（製造業事業所調査）結果の概要（広島県）

1 概況

2024 年経済構造実態調査（製造業事業所調査）によると、  
広島県の製造品出荷額等は、11 兆 4765 億円で全国 11 位（前年 10 位）  
広島県の付加価値額は、2 兆 9608 億円で全国 11 位（前年 12 位）  
○広島県の産業中分類別で製造品出荷額等が最も多いのは、輸送用機器で 4 兆 2929 億円（構成比 37.4%）  
○広島県の産業中分類別で付加価値額が最も多いのは、輸送用機器で 7369 億円（構成比 24.9%）

表 1 主要項目の状況(全事業所)

項 目	広 島 県					全 国	
	実 数	前年からの増減数	前年比 (%)	全国シェア (%) (前年)	全国順位 (前年)	実 数	前年比 (%)
事業所数(所)	5,871	△ 29	△ 0.5	2.6 ( 2.6 )	13 ( 13 )	222,200	△ 0.5
従業者数(人)	214,305	64	0.0	2.8 ( 2.8 )	11 ( 11 )	7,734,473	△ 0.2
製造品出荷額等(億円)	114,765	7,842	7.3	3.1 ( 3.0 )	11 ( 10 )	3,732,388	3.1
付加価値額(億円)	29,608	△ 945	△ 3.1	2.7 ( 2.8 )	11 ( 12 )	1,109,034	2.4

※前年の比較は経済構造実態調査（製造事業所調査）のデータによる。ただし、経済センサスの調査年の翌年は、経済センサスのデータによる。

図 1 製造品出荷額等：上位15都道府県

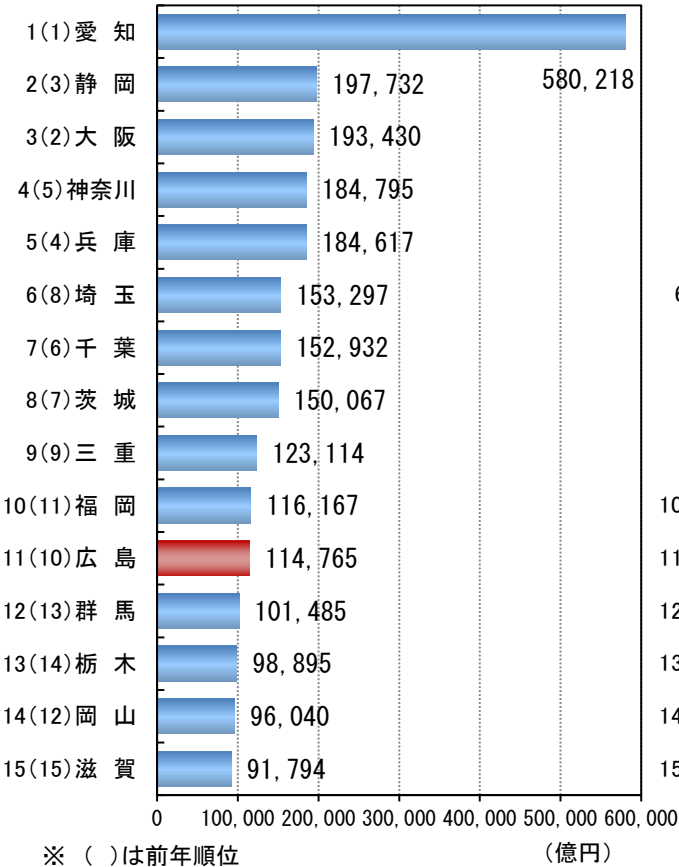
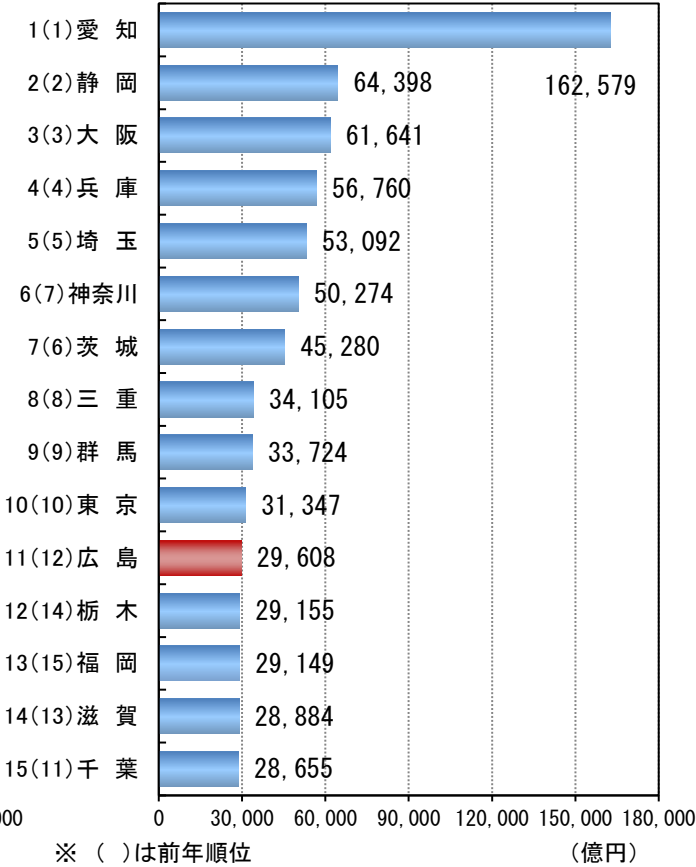


図 2 付加価値額：上位15都道府県



〔資料〕経済産業省『2024 年経済構造実態調査「地域別統計表」』（令和 7 年 8 月 29 日公表）により作成

## 2 産業別の状況

### (1) 事業所数 ～上位3業種は金属製品、生産用機器、輸送用機器～

事業所数は、5,871 事業所となり、全国 13 位。

産業中分類別で事業所数が最も多いのは、金属製品（813 事業所、構成比 13.8%）で、次いで生産用機器（714 事業所、構成比 12.2%）、輸送用機器（649 事業所、構成比 11.1%）の順となった。

上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約4割（37.1%）を占めている（図3）。

### (2) 従業者数 ～上位3業種は輸送用機器、食料品、生産用機器～

従業者数は、21 万 4305 人となり、全国 11 位。

産業中分類別で従業者数が最も多いのは、輸送用機器で5 万 2054 人（構成比 24.3%）、次いで食料品 2 万 7158 人（構成比 12.7%）、生産用機器 2 万 3362 人（構成比 10.9%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約5割（47.9%）を占めている。（図3）

### (3) 製造品出荷額等 ～上位3業種は輸送用機器、鉄鋼、生産用機器～

製造品出荷額等は、11 兆 4765 億円となり、全国 11 位。

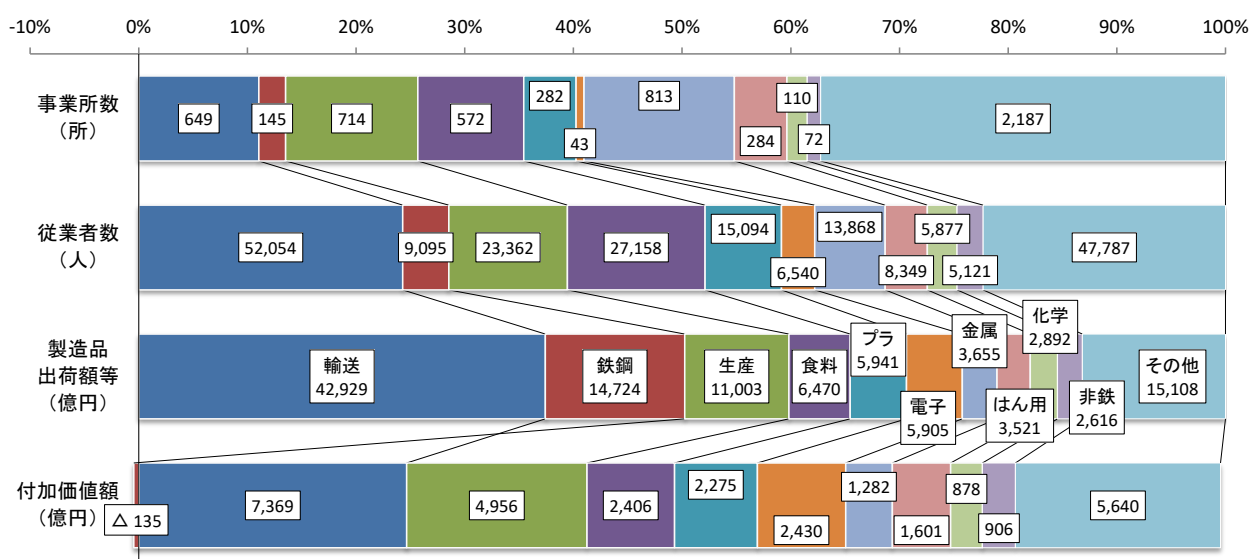
産業中分類別で製造品出荷額等が最も多いのは、輸送用機器で4 兆 2929 億円（構成比 37.4%）、次いで鉄鋼 1 兆 4724 億円（構成比 12.8%）、生産用機器 1 兆 1003 億円（構成比 9.6%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約6割（59.8%）を占めている。（図3）

### (4) 付加価値額 ～上位3業種は輸送用機器、生産用機器、電子部品～

付加価値額は、2 兆 9608 億円となり、全国 11 位。

産業中分類別で付加価値額が最も多いのは、輸送用機器で7369 億円（構成比 24.9%）、次いで生産用機器 4956 億円（構成比 16.7%）、電子部品 2430 億円（構成比 8.2%）の順となった。上位3業種は、前年と同じ順位で、全体の約5割（49.8%）を占めている。（図3）

図3 広島県の主要産業の構成（製造品出荷額等の上位10業種・全事業所）



〔資料〕経済産業省『2024 年経済構造実態調査「地域別統計表」』  
 (令和 7 年 8 月 29 日公表) により作成